

# 令和元年度 第2回学校評価

令和2年3月4日

京都市立小栗栖宮山小学校

校長 前田 恵美

そう思う  
大体そう思う  
あまりそう思わない  
そう思わない

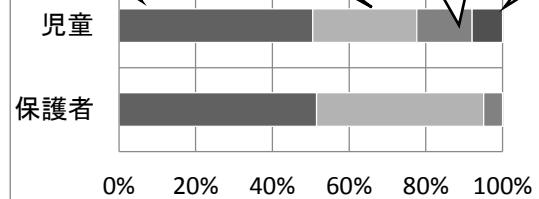
## ① 楽しい学校生活

児童

学校生活は楽しい。

保護者

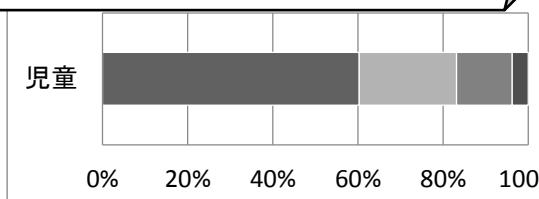
子どもは毎日楽しく学校に通っている。



## ② 学校行事

児童

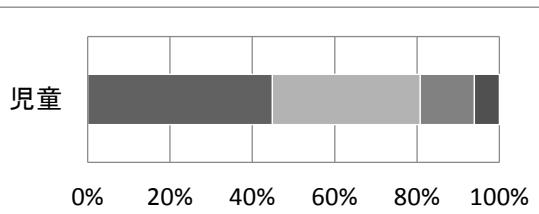
学校の行事は楽しくてやりがいがある。



## ③ 挑戦

児童

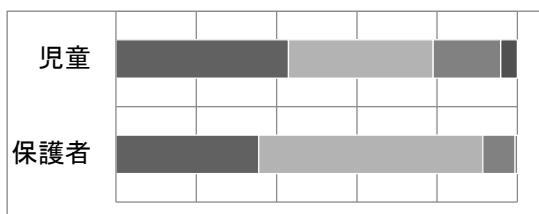
学校でいろいろなことに挑戦している。



## ④ 挨拶

児童

元気よく挨拶している。



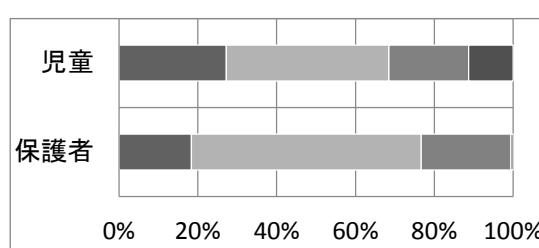
## ⑤ 言葉づかい

児童

丁寧な言葉で話している。

保護者

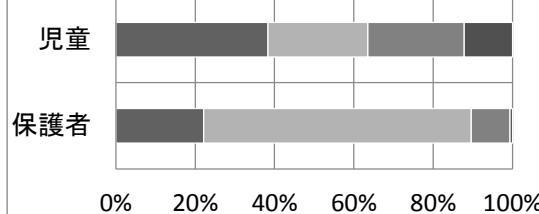
丁寧な言葉で話すように声かけしている。



## ⑥ 家庭でのコミュニケーション

児童

家の人に学校生活のことをよく話している。



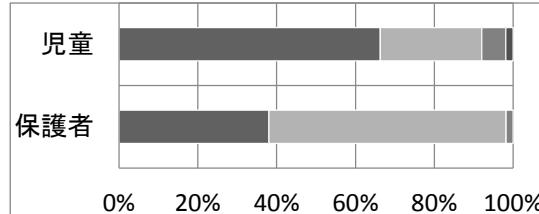
## ⑦ 友だち

児童

友だちと協力して仲良くしている。

保護者

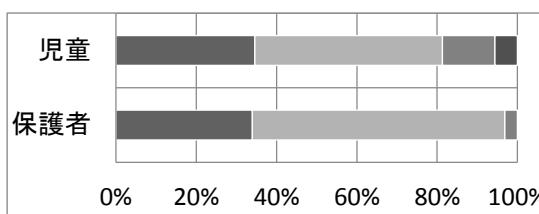
友だちを大切にし仲良くするように働きかけている。



## ⑧ きまり

児童

学習の決まりを守り集中して授業を受けている。



第2回目の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。学校運営協議会でもご意見をいただき地域・保護者・学校が三位一体となり児童を支えていくことや、学校の取組を支えていくのは家庭の力であるというご意見をいただきました。結果をまとめましたので、お知らせいたします。

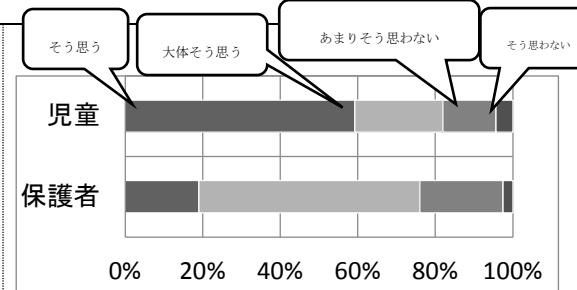
## ⑨ 外遊び

児童

外で元気よく遊んでいる。

保護者

外で元気よく遊ぶよう声かけしている。



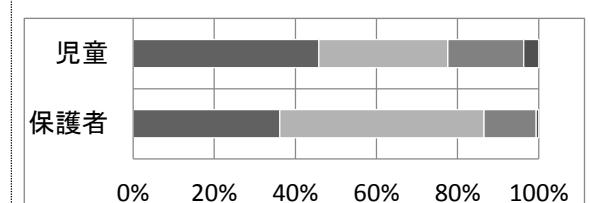
## ⑩ 生活習慣

児童

早寝・早起き・朝ごはん・歯磨きなど規則正しい生活をしている。

保護者

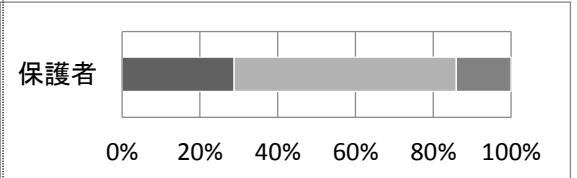
規則正しい生活をするよう声かけしている。



## ⑪ 褒めること

保護者

子どもの頑張りをほめるように心がけている。



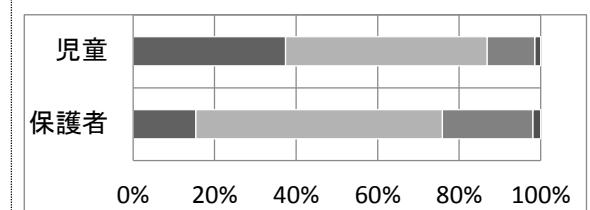
## ⑫ 学力向上

児童

授業の内容はよくわかる。

保護者

子どもは、学習の内容をよく理解している。



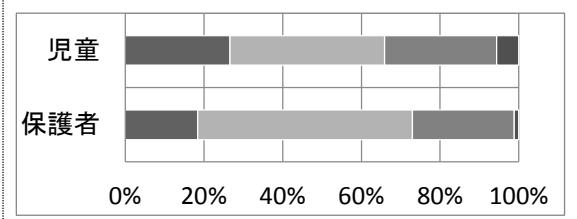
## ⑬ 話すこと・聞くこと

児童

授業中しっかりと話を聞き、自分の考えを書いたり発表したりしている。

保護者

子どもは、人の話をしっかりと聞いたり自分のことを話したりしている。



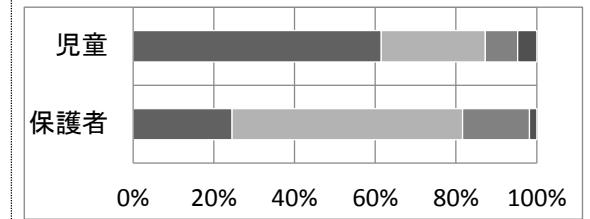
## ⑭ 家庭学習

児童

家で宿題などの学習をしている。

保護者

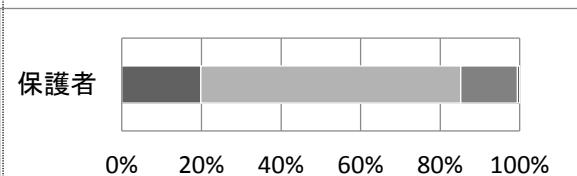
宿題や家庭学習が定着するよう働きかけている。



## ⑮ 相談

保護者

学校は、子どものことなどを相談しやすくしている。



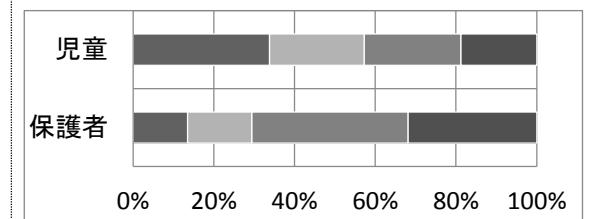
## ⑯ 読書

児童

読書をよくしている。

保護者

子どもは家で本を読んでいる。



## 第2回学校評価アンケートふりかえり

学校生活面では、外で元気よく遊んでいる（そう思う・大体そう思う）と答えた児童が、第1回目に比べ10%以上増えています。学校でしかできない遊びや、友だちと一緒に体を動かしながら遊ぶことで、丈夫な体をつくること以外にも、遊びの中からコミュニケーションを深めることにもつながっていると思います。冬場は寒いですが、外で元気よく遊び体も心も温かくなっている様子です。学習面においては、家で宿題などの学習をしている（そう思う）と答えた児童が第1回目より増えました。同じ質問に対して保護者も（そう思う・大体そう思う）と答えた方の割合が若干ですが増えています。児童が家庭学習できるように家庭で保護者の働きかけがあることは、学校としてもとても嬉しいことです。今回の第2回目のアンケートでは、読書についても質問を設定しました。児童も保護者もあまり読書する習慣が定着していないという回答でした。このことは、教職員が児童にとって読書をもっと身近なものとして感じることが出来るように働きかけなくてはならないという課題であると捉え、学校での読書の機会の充実を図るようになっていきたいと思います。